

(一財)京都市都市整備公社	平成28年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

基本事項			
所管局課	建設局建設企画部建設総務課	本市出えん金	11,000 千円
基本財産/資本金	11,000 千円	本市出えん率	100.0 %

「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」			
方向性	自律化	目標年度	平成32年度

「今後の方向性」に向けた基本的方針	
業務面	経営の継続性と安定性を確保するため、駐車場事業において、新規駐車場・駐輪場の開設を含め、公社の基幹事業である駐車場の収益性を追求する。
財務面	資金運用については、資金運用規則に則り、安全・確実に効率的な運用を行う。 また、収益力の強化等による経営基盤の確立を図ると同時に、更なる経費の抑制、削減に努め、公益目的支出計画を予定どおり実施できるよう努める。
組織面	公社の方向性として自律化が定まっており、更なる自律的な経営の推進や競争力の強化を図るため、京都市からの派遣職員を段階的に減員し、市の関与を減少させることにより、公社職員の非外郭団体化への改革意欲を促す。
その他	区画整理事業では、平成30年度末までに、現在受託の土地区画整理組合を確実に結了できるよう、スケジュールを着実に推進する。

当年度の取組目標に対する意見	
所管局	<p>駐車場事業については、新規駐車場・駐輪場の開設とともに、利用者のニーズに応じた新しいサービスの提供等、利用の増加・増収を図る一方、施設の運営管理等の経費節減に努めるなど、更なる効率化を進め、平成32年度までの自律化に向け、競争力の強化に努める必要がある。</p> <p>また、財務面においても、上記の効率化や増収による経営基盤の強化を図り、公益目的支出計画の実施に努める必要がある。</p> <p>区画整理部の桃山東第二土地区画整理組合の事業については、平成28年度秋の換地処分に向けて着実に取組を推進していくとともに、平成30年度までに全事業が収束するよう、取組を推進していく必要がある。また、区画整理部在籍の京都市派遣職員1名については、当該事業の業務縮小に伴い、平成28年度に公社固有職員に置き換えるなど効率的な運営を行っていく必要がある。</p>

当年度の取組に対する総括	
団体(※)	駐車場事業においては、平成32年度の自律化に向け、経営基盤の安定に鋭意努力しているところである。土地区画整理事業については、適切な人員配置を行いながら事業収束に向け、邁進している。
所管局(※)	直営駐車場事業は、前年度比で利用台数が伸び、増収となっているが、市営駐車場については、四条烏丸駐車場の閉鎖に伴い、減収となっている。経営基盤の安定化を早期に実現する必要がある。区画整理部については、受託している桃山東第二地区土地区画整理事業の結了に向け、換地処分を行う等スケジュール通り推進している。
外郭団体総合調整会議(※)	今後も利用者のニーズを的確に捉えた事業の展開が必要であるが、安定した財務運営も望まれる。

(一財)京都市都市整備公社	平成28年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(1)業務に関する取組

目標「直営駐輪場の利用率向上」	
中期経営計画 における取組	<p>ホームページ等による駐輪場の周知広報活動を実施するとともに、自転車整備用具の貸出しや、自転車の多様化に対応する施設の改善、職員の細かな対応、施設の照明を明るくして防犯に備えるなど、利用者ニーズに対応したサービスを充実させる。</p> <p>また、自転車放置者を付近の駐輪場に誘導するなどの放置防止啓発活動等を行うなど、新たな需要の掘り起こしを行い、利用率向上を図る。</p>
当年度目標	<p>長期滞留車両を迅速かつ定期的に処分し、駐車可能なスペースの確保に努めるとともに、放置自転車防止を啓発し利用率の向上に努める。</p>
当年度結果 (※)	<p>長期滞留車両の迅速な処分により、駐車スペースを確保し、また、放置自転車防止を啓発し、利用率をほぼ100%に向上させることができた。</p>

指標	直営駐輪場における利用率							(単位：%)
	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
中期経営計画	—		92.0		92.5		93.0	
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)	—
	91.5	91.9	92.0	93.0	92.5	—	98.1	

(一財)京都市都市整備公社	平成28年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成26年度		平成27年度		平成28年度		備考欄
	予算	実績	予算	実績(※)	予算	実績(※)	
経常収益	2,284,094	2,342,024	2,032,363	2,111,441	1,965,474	2,099,751	
経常費用	2,106,379	2,087,580	1,932,378	1,944,994	1,846,535	1,886,027	
当期経常増減額	177,715	254,445	99,985	166,447	118,939	213,724	
当期正味財産増減額	△ 72,285	△ 1,827	△ 120,015	△ 70,330	△ 101,061	△ 14,751	
資産合計	—	3,204,476	—	2,899,784	—	2,826,799	
負債合計	—	1,178,296	—	943,935	—	885,701	
正味財産	—	2,026,180	—	1,955,850	—	1,941,098	
うち累積損益額	—	—	—	—	—	—	

目標「駐車場事業等の営業利益率向上」	
中期経営計画 における取組	<p>駐車場事業において、利用者ニーズに対応したサービスの充実等により、新規の駐車場・駐輪場の開拓を行うとともに、営業利益率の低い既設の駐車場等については、料金体系の変更などの改善策を講じたうえで、利用が増えなければ廃止も検討するなど、更なる効率化を進めていく。</p> <p>また、現在は一部の駐車場等で行っている空きスペース等を利用したレンタサイクルやコインロッカー等の利用者向けに設置している施設については、今後、利用のニーズに合わせて設置個所を増やしていく。</p>
当年度目標	<p>営業利益率の低い駐車場等については、周辺駐車場の料金設定等の調査を行ったうえで、料金体系の変更などの改善策を講じる。また、有人駐車場に関しては、効率的な配置体制等の分析を行うなど、一層の経費削減に努める。</p>
当年度結果 (※)	<p>周辺の競合する駐車場の状況に合わせ、料金体系の変更を行い、収益を上げることができた。</p>

指標	駐車場事業等の営業利益率 (営業利益率=駐車場等事業での利益/収入)							(単位: %)
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	—	—	10.5	—	10.7	—	10.9	
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)	—
	10.3	12.8	10.5	10.5	10.7	—	11.9	

(一財)京都市都市整備公社	平成28年度経営計画 兼 経営努力結果
---------------	------------------------

(3)組織に関する取組

目標1 「人件費の抑制」	
中期経営計画における取組	京都市からの派遣職員の段階的な減少に加え、退職に伴う一般職員の欠員補充を契約・臨時職員等で行い、人件費の削減を図る。
当年度目標	一般職員1名の退職による欠員補充を契約職員とし、京都市からの派遣職員に関しては欠員補充を行わない。
当年度結果 (※)	一般職員の退職による欠員補充を契約職員とし、京都市からの派遣職員に関しては欠員補充を行わなかった。

指標	退職等に伴う人件費の前年度比減少額 (単位：千円)						
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
	—		△6,800		△14,600		0
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	△ 23,600	△ 23,600	△6,800	4,800	△14,600	—	14,900

目標2 「京都市からの派遣職員の削減等」	
中期経営計画における取組	京都市からの派遣職員2名のうち、区画整理部在籍の1名については、当該事業の業務縮小に伴い、平成28年度に公社固有職員に置き換えるとともに、総務駐車場部在籍の1名についても、自律化までに派遣を終了する。 また、区画整理事業終了予定の平成30年度を目途に、組織の再編を図る。
当年度目標	京都市からの派遣職員2名のうち1名の派遣を終了する。
当年度結果 (※)	京都市からの派遣職員2名のうち1名の派遣を終了した。

指標	京都市からの派遣職員数 (単位：人)						
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
	—		2		1		1
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	2	2	2	2	1	—	1

(4)その他の取組

目標 「現在受託の土地区画整理組合の早期終了」	
中期経営計画 における取組	<p>区画整理事業では、洛北第三土地区画整理組合を平成27年度に清算金徴収交付を完了して終了する。</p> <p>桃山東第二土地区画整理組合については、平成28年度秋に換地処分を行い、平成30年度の組合解散を目指す。</p>
当年度目標	<p>桃山東第二土地区画整理組合は、秋の換地処分に向け換地計画を作成するとともに、保留地の処分を推進する。</p>
当年度結果 (※)	<p>桃山東第二土地区画整理組合は、公共施設の引継ぎ及び区画整理測量を行い、平成28年10月21日に換地処分公告を行った。その後、保留地の処分を完了し、保留地精算金の徴収交付を行った。</p>

指標	公社受託の組合数 (単位：組合)						
中期経営計画	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度
	—		2		1		1
実績	目標	実績	目標	実績(※)	目標	見込	実績(※)
	2	2	2	2	1	—	1